

きのこピー



特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO 広報誌

2019. 10. 1. 発行

第 45 号
特定非営利活動法人 きのくに子ども NPO
640-8401
和歌山市福島 4 8 7 ルミノープふろい 1C
Tel.Fax : 0 7 3 - 4 5 2 - 7 7 1 0
E-mail : kinokuni.kodomo@nifty.com
<http://kinokunikodomo.d.doou.jp/>

子ども時代にもっと実体験を！！



今の子どもたちはスマホやゲームなどバーチャルの世界に慣れていきます。実体験や他人とのかわりが希薄な日々を過ごしている子どもが多いと思います。

子どもの成長には自然や社会のなかでの体験や多くの人の関わりが大切です。

楽しい「ワクワク」、ちょっと怖い「ドキドキ」、「ギョッ」とするスリルや心が温かくなる「ホワック」等々、子ども時代に体験したことは心の奥に地層のように静かに積み重なっていきます。また、たくさんの人との出会いやかかわりも記憶の奥に積み重なっていきます。

大人になったとき、心や記憶の奥の豊かな地層は生きる力になります。バランス感覚のある自立心が育ちます。

私たちは、一年を通してさまざまな体験活動を企画しています。「ワクワク」「ドキドキ」「ギョッ」や「ホワック」を実体験してみませんか。



子どもゆめ基金助成事業

「遊ぼう！作ろう！ 三世代で楽しむ伝承遊び」

「こまのおっちゃんコマのサーカス」
12月15日(日) 河北コミュニティセンター



こまのおっちゃん(藤田由仁さん)
《プロフィール》

兵庫県出身。1943年生
日本一のコマコレクター
熊本で見たコマに心惹かれ、コマの作り手が減ってきていることを知り、サラリーマンを辞め、1980年兵庫県芦屋市に資料館を建設し、1982年に名古屋南区へ移転。1989年(平成元年)名古屋市港区に「日本独楽博物館」を移転し、今に至る。伝承遊びの担い手として、子どもたちのために全国を飛び回る。

2019 秋～冬 きのくに子どもNPOのスペシャルイベント！！

お申し込みは きのくに子どもNPO まで TEL:073-452-7710
E-mail: Kinokuni.kodomo@nifty.com

森づくり基金活用事業

探検！発見！紀伊半島最深の森

11月2日(土)3日(日) 古座川町 平井
北海道大学和歌山研究林



コマ回し、ベーゴマ、けん玉、おはじき、たこ揚げ、等々昔から子どもたちが遊んで伝わってきた遊びを伝承遊びといえます。指先だけでなく全身を使うもの、感覚やバランスが大事なものがほとんどです。

昔、名人だったお年寄りや子どもの頃よく遊んだお父さん、すっかりハマっているお兄さん…いろいろな人たちと交流しましょう。遊びの「わざ」だけでなく、人との出会いや関わりなどたくさんのものが身につきます。

こまのおっちゃんのメッセージ

「伝承遊び」は、そのほとんどが江戸時代に大道芸として街角で演じられていました。おもちゃや食べ物や道具類を売るための人集めの手段として口上やすごい技を考えました。

子どもたちは自分もやってみたくなくて新しい技や遊び方を考えました。そして、人から人へと伝えられてきました。

「伝承遊び」のよさは、創造する余地を残していることだと思います。子ども時代の「遊び」は生きていく楽しさや力や方法を育みます。

「伝承遊び」は少し努力しないとできないものが多いのですが、「世の中はなかなか思うようにならないからおもしろい」ということを体験し、達成感や自信が生まれると思います。



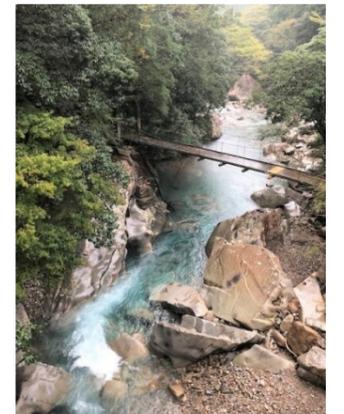
森づくり基金活用事業で、11月2(土)～3日(日)に古座川町にある北海道大学和歌山研究林に行きます。

北海道大学林長の中村誠宏さんによる「森と生き物の関係」の話や、森林観察・森林整備体験などのフィールドワークを体験します。また、森林内の苔を使ってジオラマづくりや樹木図鑑づくりに挑戦します。

自然界は人だけでなく様々な命がいっぱい存在しています。豊かな森には多様な生物を保全する機能や二酸化炭素を吸収して地球温暖化を抑える等大切な役割があります。その森を守っていくためには何ができるのか考える機会になればと思っています。

《古座川町平井はこんなところ》

古座川町の山間部の一番奥に、豊かな自然に囲まれた平井地区があります。大塔山系の原生林が残る深山で、承久の変の戦に敗れた村上清重一族が切り開いたとされる「源氏落人伝説」の残る静かな山里です。日本屈指の清流古座川のほぼ源流部になり、きれいな川にはアユ、アマゴ、ウナギ、ハヤなどが泳ぎ回り、特別天然記念物のオオサンショウウオも見ることができます。山には、鹿、イノシシ、サル、キジなどたくさんの動物が、豊かな自然に守られて生息しており、人も動物たちもノンビリと、そして時間もゆっくりと進んでいきます。(古座川町HPより)



伝承遊びのイベントは他にもたくさんあるよ！

- 10月26日(土) 作ってあそぼう 梅原プレーパーク
竹トンボを作って飛ばそう
- 11月23日(土) 昔遊びを楽しもう 梅原プレーパーク
コマまわし、けん玉 など
- 1月19日(日) ビニール凧を作ろう 河北コミュニティセンター
- 1月26日(日) たこあげ大会 市民スポーツ広場
コマ回し大会同時開催

他にも、自然を考えるイベントがあるよ！

「山と海のつながりを考えよう」

10月20日(日) 根来山げんきの森

きのぴー秋まつり

11月17日(日) 13:30~16:00

会場：きのくに子どもNPO 事務所前 駐車場

今年のメインゲストは

「日本けん玉協会 和歌山県支部」 のみなさん!!

子どもとお父さんたちが繰りひろげる

ミュージカル風のダンスと

けん玉のパフォーマンス!!



☆☆子どものお店や遊びコーナーもいっぱいあります。

みんなで来てください!

まだまだ、楽しい秋の催しを紹介します。
親子で楽しめるイベント盛りだくさん!



就園前の小さな子ども
と親ごさん集まれ!

ファミサポキャラバン

～あそぼう!ためそう!ふあみさぽ～

11月25日(月) イオンモール和歌山3F

9:30~14:30 あそびば

※ 和歌山市内にお住いの親子の方、
だれでも参加できます。

※ 問い合わせは
和歌山市ファミリー・サポート・
センター 073-424-3770

「のやまのむしたち」

安田 守

岩崎書店 2200円+税

木や葉っぱに隠れている
虫を探そう。

子どもも大人も探すのに
夢中になります!



“おススメ絵本”

今回は自然を楽しむ絵本や伝承遊びの本を
紹介します。大人も楽しめる絵本です。



「雑木林のコレクション」

今森 光彦

フレーベル館 1600円+税

虫や様々な木々、動物など
雑木林には命がいっぱい。春夏秋冬
の雑木林をのぞいてみよう。



きのくに子どもNPO会員募集

- ・正会員 (活動をつくる)
- ・活動会員 (活動に参加する)
- ・賛助会員 (活動を支援する)

〈会費〉・正会員、活動会員とも

1家族900円+500円×家族人数

・賛助会員 1口1000円、3口以上

問い合わせ

事務局 Tel/Fax .073-452-7710



“facebook”



“homepage”

「いろいろなおにあそび」

加古里子

福音館書店 900円+税

いろいろなおにごっこが
あります。読んでいて昔よく
遊んだなあとなつかしく
思い出す1冊です。
子どもさんと一緒に読むと
楽しめますよ!

